

毛無山 山行報告

【山城】富士山西・天子山塊：毛無山

【日程と天気】2017年11月4日（土）晴れ

【メンバー】CL 菊池・加藤・寺崎・清野・杉山・井上（里）記

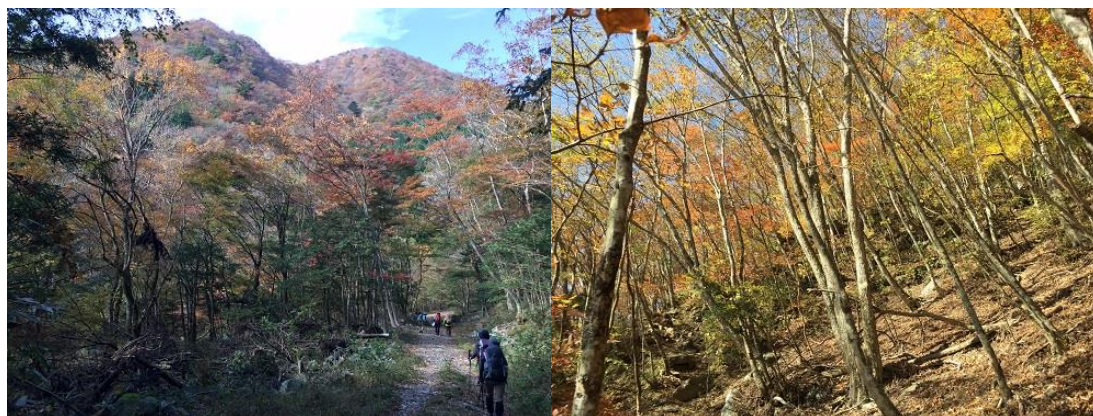
【行程】千葉—中央道—河口湖 I C —（登山口 868m）朝霧高原・麓神社隣接の有料駐車場 8:56—不動の滝見晴台—12:43 毛無山山頂（1946m）—14:25 地蔵峠—金鉱石窯跡—地蔵峠コース—登山口駐車場 16:21

山行報告

今月は台風で二週続けて中止となってしまう、待ちに待った晴れの予報に夜中二時に自宅を出るのも苦になりませんでした。

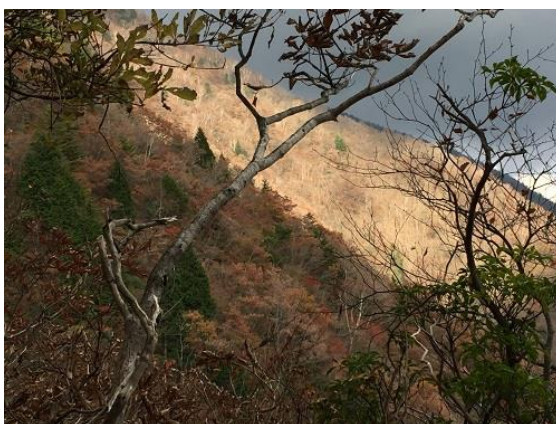
登山口に向かう車の中から見える毛無山は大きく迫り、登山道はかなり急登になる事が予想され、秋になり更に体重増加ぎみの私はちょっと心配に。

登山口を九時に出て間もなく下りに使う地蔵峠コースの分岐を右にとると、やはり急登が続きちょっと飽きた頃不動滝見晴台に着く。滝はかなりの落差があり白く細い流れは美しく、私も珍しくカメラを出し紅葉も入れパチリ。それからも同ような急登が続き合目の札をひたすら探すがなかなか進まない。やっと傾斜が緩んだ処に出て、ホットして休憩。1548メートルのピークまで来たらしい。そこからは稜線も近いような様子に期待するが、まだまだ同ような登りがつづき嫌気がさした頃出る。

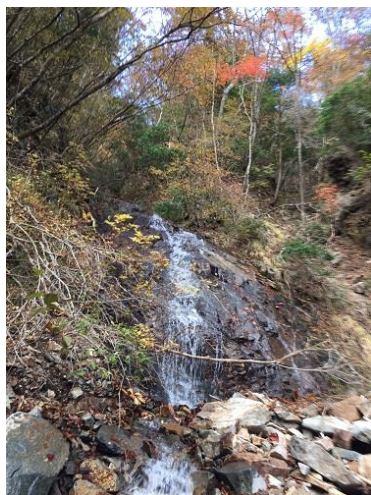
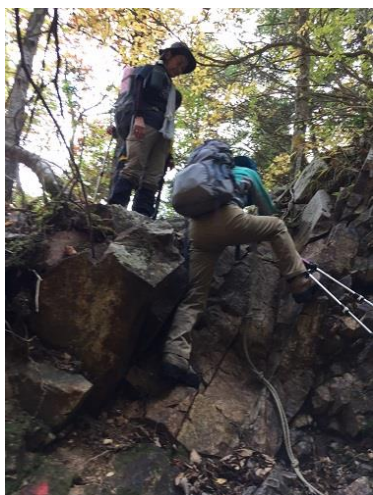


しかし少し前から富士山側かガスがかかり残念なことに見えない。間もなく毛無山山頂に到着、12時40分。ちょっと広がっていて気持ちの良い山頂だ。ガスが無ければ目の前に富士山が大きく見え素晴らしい眺めがあるはずですが残念。

行動食を取り、今は日が短いのですぐ近くの大見岳のピストンはあきらめ地藏峠コースに向かうが、話がはずんでしまい、足がなかなか進まない。



ようやく三体のお地藏様がある峠に着くと目の前の下山路の険しさに一同あわてるが、リーダーが先に下りてみると大丈夫とのことで慎重に通過する。その先はそれ程でもなく、沢の源頭部の小滝を横切り、しばらくして沢沿いの斜面のルートとなり何度か渡渉をするが、もう少し水量が多いと渡れない所やルートファインディングが必要で初心者向けではない。



思いの外時間がかかり日暮れが気にかかるが、紅葉や沢の水はブルーがかって美しく、何度となく足を止めてしまう。大分下った比丘尼の滝も水量が多く迫力があり素晴らしい。





ようやく朝の分岐を通過したのが16時過ぎ。そしてだいぶ疲れましたが最後に夕焼けの美しい大きな富士の山で締めくくられて大満足な山行でした。



宿泊は本栖湖キャンプ場のバンガローです。おでん鍋を囲み、山談義で盛り上がりました。そして、その感動は次の日にも続くのでした。

企画して頂いたリーダーに感謝いたします。



